

マクロン大統領による2024年末メッセージ

(2024年12月31日)

※機械翻訳等を用いた仮訳

親愛なる同胞の皆さん、

今年、私たちは共に、「不可能」はフランス的なものではないということを証明しました。

私たちは憲法を改正し、フランスは、女性の自発的な妊娠中絶の権利を保障した最初の国となりました。私たちは、声を上げた人々の勇気のおかげもあって、男女平等を前進させました。

私たちは先進的なエコロジーを構築し、排出量を削減し、工場を開放することで気候変動と闘い、また現在と未来のために闘い続けてきました。

ノルマンディー上陸作戦の80周年として、ノルマンディーからプロヴァンスまで解放したレジスタンスの戦士たちの勇気を称えました。

フランスが再び立ち上がるために散っていった人々を偲びました。英雄たち、先人たち、同盟者たち、祖国を解放するためにあらゆる大陸からやってきた人々。

1年前に約束したように、私たちは大きな誇りを感じる瞬間もありました。まずこの夏、私たちが開催したオリンピックとパラリンピックは、歴史に、記憶に、そして心に刻まれました。サン＝ドニからタヒチまで、団結した国を興奮の渦に巻き込み、大胆さ、華麗さ、そして狂おしいまでの自由に満ちたフランスを示しました。

スポーツの偉業、感動、寛大さ、パリの街の拡大で輝いたフランス。

オリンピック・パラリンピックは、フランスにとって忘れられない瞬間であり、これからもそうあり続けるでしょう。

2024年12月、私たちが約束したとおり、パリのノートルダム寺院は礼拝堂として修復され、一般公開が再開されました。2019年の火災から5年後、再建されたノートルダムは、私たちフランスの意志の象徴であり続けています。

この5年間、何千人もの職人、職人、女性、男性が連日大聖堂を再建しました。大聖堂は、誰もが楽しめるように修復され、全世界がこの作品を賞賛することができるようになりました。

明日は、この 2024 年の間、私たちがしてきたことの最良のものを守り続けよう。団結し、決意を固め、連帯し、私たちはあらゆる大きな困難に直面し、多くの人々が不可能だと言ったことに直面しても、共にいたからこそ成功したのです。

一致団結し、決意を固め、支援し合いながら、私たちは 2024 年の試練や悲劇に直面しても団結していました。気候災害、私たちが保護と支援を続ける農民たちがいまだ経験している危機、いくつかの領土における緊張、そして世界的な景気減速。

私たちは、共にマイヨットの人々と肩を並べ、感動と友愛の念を抱いています。そしてもちろん、アンティル諸島からニューカレドニアに至るまで、ここ数か月で大きな被害を受けた全ての海外領土の側にいますし、これからもいます。

私たちは、政治的不安定にも直面していますが、これはフランスに限ったことではなく、議会の解散したばかりのドイツの友人たちにも見られることです。しかし、私たちは正当な懸念を抱いています。

今晚、私は、国民議会の解散が現在までのところ、フランス国民に解決策をもたらすよりも、議会に分裂をもたらしたことを認めざるを得ません。

私は、皆さんに発言権を取り戻し、明瞭さを取り戻し、停滞の危機を回避するために、解散を決断しました。しかし、明晰さと謙虚さをもってすれば、現時点では、この決定が平穏よりも不安定さをもたらしたことを認識すべきであり、その全責任は私にあります。

とはいえ、現議会は、この国のあらゆる多様性、したがってあらゆる分裂を代表しています。議会は完全に合法的であり、この前例のない、しかし民主的な構成において、主要な民主主義国の議会と同様に、大勢を占めることができなければなりません。

首相として、エリザベット・ボルヌ、ガブリエル・アタルに続き、真摯な姿勢で取り組んでくれたミシェル・バルニエに感謝するとともに、フランソワ・バイルーと彼の政府の成功を祈りたい。

これからの1年が、集団的な回復、安定、そしてフランス国民のために正しい決断を下すための正しい妥協の年となることを願っています。

なぜなら、私たちには待っている余裕はないからです。2025 年は行動の年であり、皆様のために役立つ年であり、皆様がより良く生きることができるようになる年でなければなりません。購買力、雇用、安全保障、司法、議員や組合を支援すること、これら全てのために予算を採択する必要があります。

つまり、懸命に働くすべての人々の生活を楽しめること、日々の安全を向上させること、より迅速に判断すること、そしてすべての家庭が子どもたちのために最高の教育を受けられるようにすること、健康や基本的な公共サービスを受けられるようにすることです。つまり、それらは私たち次第なのです。

2025 年はまた、世界的な激変に直面しながらも、より強く、より独立したフランスを築くための団結と責任の年でなければなりません。

ウクライナや中東での戦争は、遠い紛争ではありません。それらは私たちに直接関係し、私たちの安全保障、私たちの団結、私たちの経済を脅かしています。

シリアにおける最新の出来事、モルドバ、ジョージア、ルーマニアにおける選挙干渉、欧州と近隣諸国におけるテロ攻撃は、我々の安全と民主主義が適切に機能することが、決して当然のことではないことを示しています。

だからこそ、欧州はもはや安全保障と防衛を他の大国に委ねることはできないのです。2025 年、フランスは、自国の主権、利益の保護、同胞の安全を保証するために、軍事再軍備への投資を続けなければなりません。欧州は、自国の防衛、安全保障、国境を掌握するために、そのペースを上げなければなりません。これこそが、私が長年にわたって闘い続けてきたことであり、欧州のパートナーとともに築き始めたことであり、これからもそうしていくでしょう。

世界はより速く動き、私たちの確信の多くに挑戦しているという事実を、私たちは明確に認識しなければなりません。私たちが当然だと思っていたことは、もはやそうではありません。

安全保障なくして繁栄はありません、フランスはその外交力と軍事力をもって、今なおその役割を担っています。

私たちの子供たちが私たちよりも良い生活を送るためには、フランスと欧州は、明日の世界、私たちの未来、私たちの成長を形作る技術やビジネスも発明しなければなりません。

欧州の人々はもはやナイーブであってはなりません。他国が定め、我々だけが尊重している貿易法にはノーと言う必要があります。また、見返りもなく、将来への準備もないままに他国に依存する状況に対してもノーと言う必要があります。

それどころか、私たちには欧州的な覚醒、科学的、知的、技術的、産業的な覚醒、農業的、エネルギー的、生態学的な覚醒が必要なのです。そのためには、より迅速に行動し、欧州人としてより

迅速かつ強力に意思決定を行い、同胞や企業のためにルールを簡素化し、より多くの投資を行う必要があります。

そのためには、フランスが魅力的であり続け、より多く働き、より多く革新し、雇用を創出し続け、財政を抑制しつつ成長を確保することが前提となる。私はそれを見守ります。

過去7年間、フランスは失業率を下げ、再工業化を進め、世界中から発明を誘致しながら、最悪の危機に耐えてきました。

今年もまた、アリアン6の打ち上げやフラマンヴィルでの新原子炉の接続など、未来の分野で独自の能力を発揮してきた。私たちは、加速しなければならないヨーロッパの中心で、強く、信頼できる存在であり続けなければなりません。

2025年には大胆さと決断力が求められるからです。

親愛なる同胞たちよ、偉大な国家とは、危機と疑念の時代に、未来を築き、一步先を行くために、日常生活の論争から離れ、はるか先を見通す方法を知っている国家です。

私たちはそこにいます。だからこそ、2025年、私たちはこの道を進むのです。

私たちは四半世紀の経過を前にしています。2000年に交わされた約束のいくつかは守られています、多くの障害や不均衡も生じています。だから次の四半世紀は、2050年を視野に入れ、決断し、行動できるようになってほしい。

経済、民主主義、安全保障、そして子供たちのために、私たちは選択を迫られるでしょう。そう、次の四半世紀の希望、繁栄、平和は、今日の私たちの選択にかかっているのです。

だからこそ、2025年、私たちは決断を下し続けるのであり、私はまた、これらの決定的な問題のいくつかについて、皆さんに決断をお願いすることになるのです。皆さん一人ひとりが果たすべき役割があるからです。私が皆さんに説明したプロジェクトを成功させるためには、皆さん一人ひとりが必要とされるのです。そう、私たちの歴史を形作ってきた偉大なプロジェクトと同様に、そして今年もまた、より美しい国家と共和国を築くために、皆さん一人ひとりが必要とされているのです。

だからこそ私は、2025年に私たちが団結し、決意を固め、友愛の絆で結ばれることを望んでいるのです。

皆さんと皆さんの愛する人々に、幸多き豊かな2025年を。共和国万歳。フランス万歳。